

令和3年度 三戸町

決算



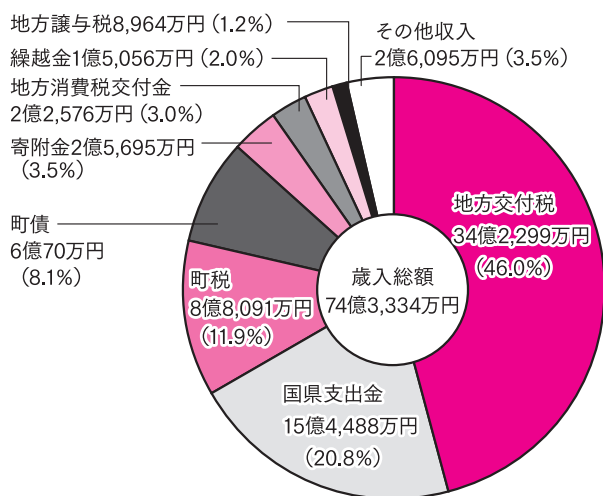
令和3年度における三戸町の一般会計と7つの特別会計の決算（令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間の収入と支出の実績）が、町議会9月定例会において認定されました。

町民の皆さんや事業所などから納めていただいた税金や、国、県からの交付金などをもとに、昨年度はどのような事業を実施したのか、その概要をお知らせします。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）に基づき算定した健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

一般会計

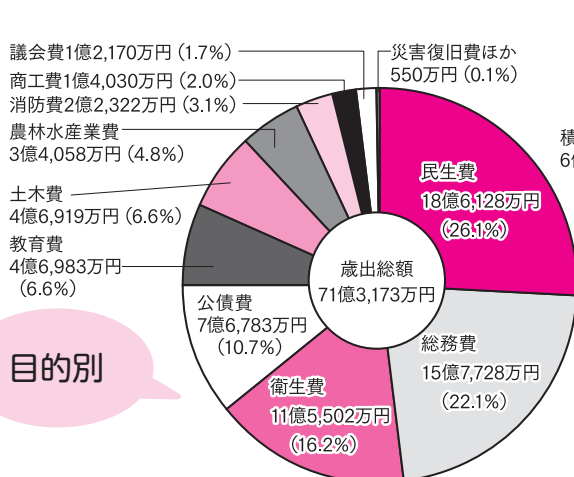
■歳入 74 億 3,334 万円（対前年度比 7.5%減）



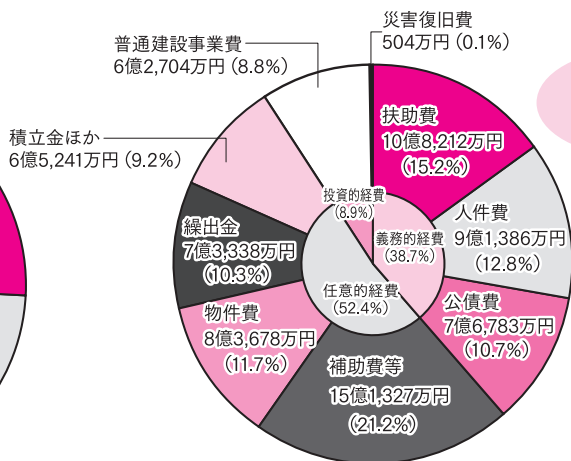
町会計の中心である一般会計は、歳入が74億3,334万円、歳出が71億3,173万円で、差引3億161万円の黒字決算となりました。

前年度と比較すると、国民一人あたり10万円を給付した特別定額給付金事業の減による補助費等の減少、災害復旧事業費の減少などにより、歳入は6億361万円、歳出は6億2,266万円減少しました。

■歳出 71 億 3,173 万円（対前年度比 8.0%減）



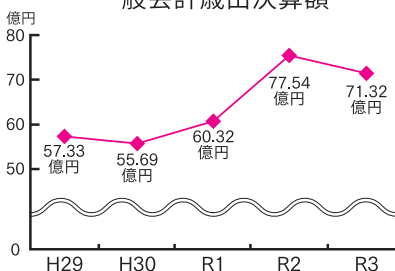
目的別



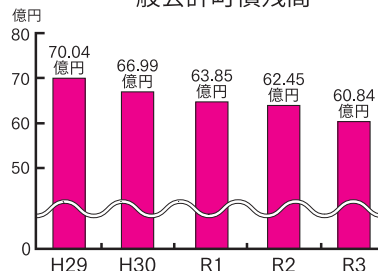
性質別

令和3年度の一般会計歳出決算額は、補助費等、災害復旧事業費の減少により昨年度と比べ減少しましたが、直近5年間の中では令和2年度に次ぐ規模となりました。一般会計町債残高は、償還額が発行額を上回っているため、前年度より1.6億円減の60.84億円となりました。

一般会計歳出決算額



一般会計町債残高



おもな取り組み

令和3年度は主に以下のような事業を実施しました。

防災行政無線更新事業 【総務費】 2億3,176万円

防災行政無線のデジタル化更新を、令和3年度から令和4年度にかけて実施しています。

橋梁長寿命化修繕事業 【建設費】 7,607万円

大谷地橋外5橋の補修調査設計・補修工事を実施しました。

町道舗装補修、改良事業 【土木費】 3,707万円

上目時1号線の舗装補修工事、葉ノ木谷地線の改良工事を実施しました。

公園等環境整備事業 【商工費】 3,134万円

関根ふれあい公園トイレの整備、おまつり広場の改修などを実施しました。

消防団屯所整備事業 【消防費】 2,525万円

三戸町消防団第14分団屯所の新築工事を実施しました。

子ども医療費助成事業 【民生費】 2,269万円

高校卒業までの入院・通院費を助成しました。

米価下落緊急支援対策事業 【農林水産業費】 1,641万円

米価下落の影響を受けた米生産農家に対し、所得支援と米の生産継続につなげるため、10a当たり5千円の給付金を給付しました。

移住定住促進事業 【総務費】 1,568万円

住宅新築・リフォーム助成、奨学金返済金助成などを実施しました。

相撲場整備事業 【総務費】 548万円

これまでに使用していた相撲場が三戸警察署の移転に伴い解体されたため、農業会館に新たに相撲場を整備しました。

デマンドタクシー運行時業 【総務費】 196万円

公共交通を利用しづらい地域を対象に、乗合型小型タクシー（デマンドタクシー）を運行しました。

PCR検査キット無料配布事業 【衛生費】 101万円

新型コロナウイルス感染症への感染不安を感じる無症状の町民を対象に、PCR検査キットを無料で配布しました。



既設のアナログ設備を
全面改修により一新します。



老朽化した橋梁の補修工事を行いました。
(写真：大谷地橋)



道路改良舗装工事を行いました。
(写真：上目時1号線)



関根ふれあい公園のトイレを一新しました。



小型タクシーを複数人で運用できる
デマンドタクシーを運行しました。

基金残高

積立基金残高は25億5,780万円で、地域医療特別対策基金の増加などにより、前年度と比較すると6億438万円増加しました。

ふるさと三戸応援基金は、ふるさと納税として寄せられた寄附金を基金に積み立て、翌年度以降の事業に活用しています。

基金名		令和3年度	令和2年度	増 減
特定 目的 基金	財 政 調 整 基 金	5億4,538万円	4億1,331万円	1億3,207万円
	減 債 基 金	7億8,891万円	7億4,293万円	4,598万円
	三戸町地域医療特別対策基金	3億8,134万円	2億1,124万円	1億7,010万円
	ふるさと三戸応援基金	2億9,082万円	2億4,501万円	4,581万円
	三戸町地域福祉基金	2億881万円	2億879万円	2万円
	三戸町教育振興基金	4,358万円	4,358万円	—
	三戸町総合行政システム導入基金	3,996万円	3,996万円	—
	三戸町過疎地域自立促進特別事業基金	3,516万円	3,514万円	2万円
	森林環境譲与税基金	2,384万円	1,346万円	1,038万円
	公共施設整備基金	2億円	—	2億円
合 計		25億5,780万円	19億5,342万円	6億438万円

特別会計

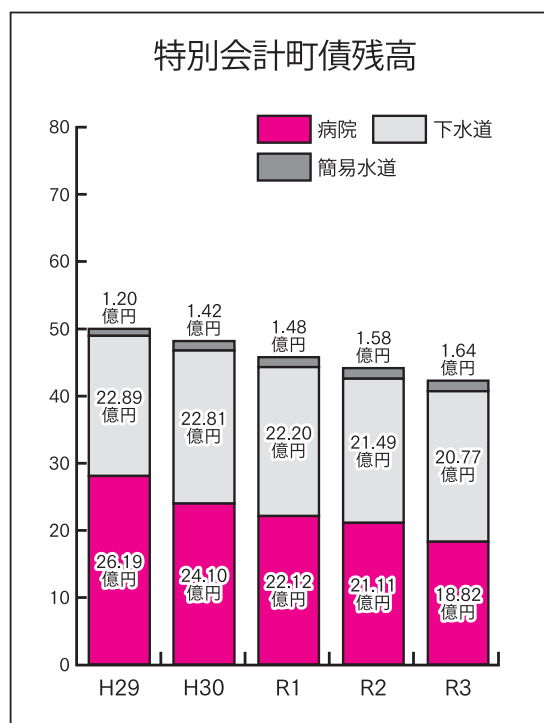
三戸中央病院の収益的収支は、入院・外来収益の増加、新型コロナウイルス感染症病床確保事業費補助金の増加により、差引8,462万円の当期純利益となりました。

国民健康保険特別会計は、保険給付費が増加したため、歳出は4,501万円増の13億2,052万円となりました。

特別会計の町債は、簡易水道特別会計において、杉沢地区簡易水道整備事業の実施により町債残高が増加していますが、その他の会計は償還額が発行額を上回っているため、前年度より町債残高は減少しています。

会計名	収入額	支出額	差 引
病 院	収益 18億2,604万円	17億4,142万円	8,462万円
	資本 2億4,051万円	3億2,017万円	△7,966万円
介護保険	17億8,801万円	17億1,387万円	7,414万円
国民健康保険	13億5,278万円	13億2,052万円	3,226万円
下 水 道	2億1,784万円	2億543万円	1,241万円
後期高齢者医療	1億4,280万円	1億4,136万円	144万円
簡 易 水 道	5,374万円	5,094万円	280万円
学 校 給 食	3,508万円	3,485万円	23万円

特別会計町債残高



財政健全化比率

令和3年度決算に基づき健全化判断比率を算定したところ、いずれの比率についても基準を下回る結果となりました。また、公営企業会計における資金不足比率については、病院会計において資金不足額が発生しています。

健全化判断比率

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	早期健全化基準 財政再生基準
実質赤字比率	—	—	—	15.00% 20.00%
連結実質赤字比率	—	—	—	20.00% 30.00%
実質公債費比率	10.8%	11.5%	11.3%	25.0% 35.0%
将来負担比率	24.6%	57.0%	60.3%	350.0%

資金不足比率

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	経営健全化基準
病 院	1.4	6.0	8.8	20.0%
簡易水道	—	—	—	
下 水 道	—	—	—	

※「—」は、実質赤字額・資金不足額がないことを表しています。
※資金不足比率とは、公営企業の資金不足（流動資産－流動負債など）を、料金収入と比較して指標化したものです。